

ソーシャルチャレンジ通信

創刊号

2023年6月1日

第1号



科学的研究 機能性和紙の魅力に迫る

写真・新聞部 電気システム科2年 佐伯天翔、工藤蒼空、四之宮怜磨 君
建設工学科2年 曾我部響介 君

写真1 試作した掛袋で枇杷の袋掛けに挑戦

はじめに

本校では、「持続可能な紙資源のアップサイクルを目指した環境人材育成」をテーマに、地域課題とその解決策について学習し、生徒が考えたアイデアを基調に大学・企業・地域と連携しながら、SDGsへの取り組みや地方創生等の現代社会の課題解決に向けた活動を実施することになりました。

アップサイクルの取り組みを全校的なものとするため生徒の皆さん、教職員の先生方から廃牛乳パックを回収することとなりました。毎月16日の朝に所定の場所で回収しますのでご協力をお願いします。



写真2 5月16日にご協力いただいた牛乳パック

本研究は、科学的な研究（機能性和紙の魅力）と社会的な研究（国安地域の観光プラン作成）を主体としながら、地域の小学校との交流学习、東予高校でのPR動画作成、講演会、学習のまとめである最終発表会での発表を目指しています。

また、開発した和紙を用いて、地域課題とコラボしながら、工業高校の加工技術を加えて、授業においてもSDGsや地域創生の学習が体験できるプログラムです。西条市の抱える地域課題の1つに、人口減に伴う地域の活力減少があります。魅力的な文化的な施設や歴史ある産業などが集積しているながら、賑わいが今一つなのは、なぜでしょうか。

その答えとして、壬生川駅を起点として、高校生の視点で地域交通と産業と高校での学びを融合した観光プランを地元交通機関と共に創設したいと考えています。



写真3 紙漉（上）、アイロン加工（下）

6月以降の研究 プログラムの紹介

西条市国安地区 フィールドワーク

西条市国安地区は、手漉き和紙の生産で栄えた街並みがあります。和紙づくりの担い手も若手実業家へ世代交代が進んでいます。伝統工芸の中に現代的な新風を巻き起こし、奮闘する職人さんは、大変魅力的です。愛媛県内には、西条市国安地区の他にも大洲市や四国中央市にも製紙関連の事業所があり、紙産業の発展に向けた地域のリーダーが育っています。私たちは、取材を行って、職人さんの生の声を聞いて地域の伝統工芸の活性化を目指したいとの思いから、実態を探究したいと考えています。



写真4 茶葉を漉き込んだ試作の和紙
左：茶葉5% 右：茶葉50%